

福山大学

工学部情報工学科

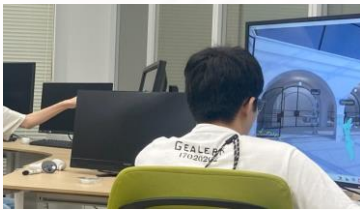


福山大学
FUKUYAMA UNIVERSITY

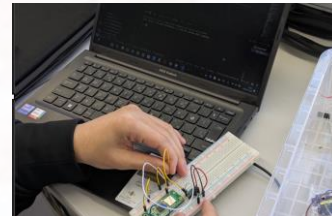
未来をつくる情報工学科

情報工学科は、デジタル社会の最前線で活躍するIT人材、デジタル人材を育成します。1年次から実践的なスキルを身につけ、AI・IoTなどの最先端技術も学べます。情報工学は、社会を変革する力を持つ夢のある学問です。そして、情報工学の進展は目覚ましく、将来性の高いものです。

- プログラミング、情報ネットワークを駆使しコンピュータを操作。



- 人工知能, VR (仮想現実), IoT などの未来を拓く先端技術を活用。



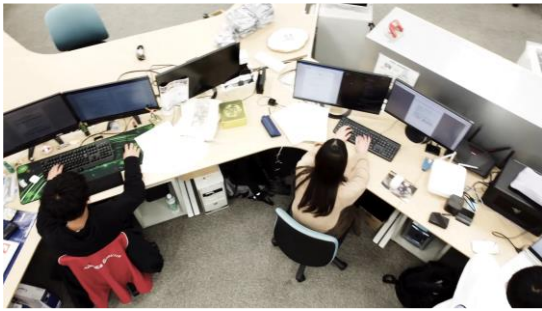
- ゲーム制作, ITシステム制作, 卒業研究, 資格取得などの実践活動。



福山大学情報工学科は、未来のITエンジニアを目指し、大学の4年間で実践的に学びます。66の専門科目(令和7年度入学生)、パソコン室やVR機器などの設備を活用し、11名の専門の先生から学びます。ITエンジニアは、現在のデジタル社会を支える大切な職業です。情報工学科の就職率は97.2%(2024年3月卒)です。



① 情報工学科の教育環境



■ 研究・実験エリア

パソコン、大型スクリーン、大型ディスプレイ、簡易防音室、ミーティングエリア、ワーキングデスク・チェア、交流エリア

■ ゲームプログラミング演習室

360度ドームスクリーン、簡易暗室、実験水槽、パソコン、大型ディスプレイ、情報提示機器

■ パソコン室（工学部）

パソコン 205 台。専門科目の授業に最適。

■ プログラミング道場（工学部）

プログラミングに関する学生自主活動、自習制作。

② 情報工学の最先端研究



■ 専任教員と研究室

情報工学の専任教員による研究室：情報ネットワーク、知能情報学、データベース、コミュニケーションデザイン、画像センシング、数値シミュレーション、アプリデザイン、自然計算、コミュニケーション・サイエンス、データサイエンス、ICTサイエンス

■ 最先端の情報工学研究による学び

多彩なテーマから選択。実社会の問題解決能力と最新技術を習得。

③ 特色ある授業



■ 基礎と応用を広く学ぶカリキュラム

授業は、コンピュータの基礎、プログラミング、インターネットの基本から始まり、人工知能（AI）、仮想現実（VR）、IoT（モノのインターネット）、ゲームプログラミング、コンピュータグラフィックス、画像処理、情報セキュリティ、情報ネットワーク、データベース、アプリデザイン、ソフトウェアエンジニアリング、データサイエンス、センサー技術などの高度な分野に進む。

■ 実践的演習による成長

ITの基礎と応用力、実用スキルを実践的演習で習得。

■ 自発的な学びと社会経験

アクティブ・ラーニング、TA・SA参加、企業技術者との交流、コンテスト参加などを通じて成長。

■ 数理・データサイエンス・AI教育プログラム

確かな基礎を学び、情報工学への関心と理解を深めるプログラム。

■ 資格取得支援

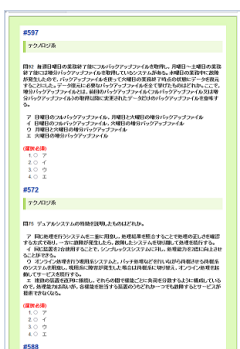
情報処理技術者試験（ITパスポート、基本情報処理技術者試験など）、CGエンジニア検定、画像処理エンジニア検定を支援

- ・ 専門授業（令和7年度入学生には1年次と2年次に開講）
- ・ オンラインの自習教材
- ・ 受験料補助制度

■ キャリア形成支援

情報工学科の幅広い就業選択を知り、実社会で即戦力となるための知識とスキルの習得意欲を育てる。

④ 資格取得支援



情報工学科説明資料(大学や情報工学科におけるサポート等について)

1. 授業と計画的な単位履修

- ・ 科目構成: 専門科目:66科目(令和7年度入学生), その他:共通基礎科目, 教職課程科目
- ・ 進級・卒業に必要な単位数(正しい情報や詳細は必ず「学生便覧」をご確認ください):
 - 2年から3年への進級:55 単位
 - 3年から4年への進級:91 単位
 - 卒業:124 単位

2. 資格取得支援

- ・ 情報処理技術者試験(ITパスポート, 基本情報技術者試験など)を意識した授業カリキュラム
 - ・ 情報処理技術者試験の対策授業:3科目を開講
 - ・ 資格取得支援制度:
 - ① 合格者対象の受験料補助制度, ② 資格保有者対象の単位認定制度
 - ③ ITパスポート試験のオンライン学習教材(自宅から利用可能)
- ①, ② は情報処理技術者試験, CGエンジニア検定, 画像処理エンジニア検定を対象とする。

3. 就職活動・キャリア支援

- ・ 3年生: 情報工学科OB・OGの講演, IT業界の情報提供会, 就職体験・IT業界説明会(例年10月頃), 大学主催の業界説明会(例年2月), グループワーク型演習「情報工学演習I・II」開講, 3月には就職活動本格開始(エントリー, 企業情報収集, 面接等)
- ・ 4年生: 卒業研究(学会発表含む), 就職活動継続, 大学主催の合同企業説明会(例年8月)

4. 基礎力向上サポート

- ・ プログラミング個別指導:
 - 場所:4号館2階04201室, 時間:放課後, 内容:丁寧で実践的な個別指導
- ・ 学習・交流スペースの開設:
 - 場所:4号館2階04201室内のオープンスペース, 利用可能時間:休み時間, 授業の空き時間
 - 用途:学生間交流, 教員との交流, 休憩, 自己学習等

5. 奨学金情報

情報工学科では、「ひろしまDX人材育成奨学金」(広島県実施)を案内している。

【お断り】 ここで案内している内容は、予告なく変更される場合があります。

ひろしま DX 人材育成奨学金のご案内

福山大学情報工学科

1. 概要

福山大学情報工学科は「ひろしま DX 人材育成奨学金」の対象大学・学科として認定されております。本奨学金は、広島県が産業 DX を牽引する人材の育成を目的として設立したものです。

【ひろしま DX 人材育成奨学金】

広島県では、産業DXを牽引する人材を育成するため、県内高等教育機関の理工系情報学部等でデジタル技術等の高度な知識・技術を身に付け、「将来、広島県内企業等で働きたい!」という方に対して、修学に必要な資金を貸し付けています。返還免除規定もあります。

【産業 DX を牽引する人材】

デジタル技術やデータ活用についての知見・技術を活用してDXに取り組む人材です。将来のデジタル社会、AI 社会において極めて重要な役割を担います。

詳細は、必ず、広島県ホームページで確認ください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/dxchallenge-koubo.html>

2. 対象者

(学科)情報工学科 1 年生～4 年生(4 年生は内部進学予定者に限る)、(大学院修士課程)情報処理専攻 1 年生: あわせて最大5名を推薦(予定)

- 広島県内企業等へ就業し、産業 DX に従事する意志のある学生
- 広島県外の出身者も応募可能
- 学内選考(応募希望者の学力等による選考)により上位から推薦者を決定

3. 奨学金の内容

- 月額:5 万円(年間 60 万円)
- 貸与期間:令和7年4月開始(予定)、卒業(正規の修業年限終期)まで。但し、2 月末までの申請で、昨年 10 月分からの遡及支給が可能。(この開始月は、今回の募集についてのものです。将来の同種の募集においては、貸与期間が変更になります。)
- 2 名以上の連帯保証人が必要
- 無利子、返還は分割可能
- 返還免除規定あり(下記の返還免除条件を満たすこと)

4. 返還免除条件

卒業あるいは修了後、9 年間の内の 8 年間以上、広島県内企業等に就業し、DX 推進に資する業務に従事した場合、貸付金の返還が全額免除されます。

広島県内企業等の定義

以下のいずれかに該当する場合を指します。

- 広島県内に本店を有する企業・主たる事務所等を置く個人事業者又は広島県の地方公共団体等(DX 推進

に資する分野にて採用とする者)に就業した場合

- 広島県外に本店を有する企業・主たる事務所等を置く個人事業者の広島県内の支店・事務所等に就業した場合
- 広島県内に本店・主たる事務所等を置いて事業を営む場合

「DX 推進に資する業務」についての詳細は、広島県ホームページで確認ください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/dxchallenge-koubo.html>

5. 申請手順

- ① 希望の事前相談(推奨)
 - * 本人が保護者の同意を得たうえで、情報工学科の学生委員、クラス担任に相談
- ② 必要書類の提出(令和7年7月18日締め切り予定)
 - * 本人が準備し、クラス担任経由で事務室に提出
- ③ 学内選考通知
 - * 結果が本人に通知される
- ④ 広島県への申請書送付(令和7年8月8日まで)
 - * 学内選考通過者の申請書は、学長による推薦状など必要なものが添付され、広島県に提出される。
- ⑤ 広島県による選考通知(書類審査)
 - * 結果が本人に通知される

6. 必要書類(令和7年7月18日締め切り予定)

必要書類の概要は次の通りです。

- ① 貸付申請書
 - ② 本籍及び住所が確認できる書類(例:本人の住民票(コピー可)で、個人番号(マイナンバー)なし、本籍地が記載されたもの)
 - ③ 健康状態が確認できる書類
 - ④ 連帯保証人(2名)の資格に関する調べ
- * 資力を証明する書類(例:給与所得のみの場合は源泉徴収票)を添付

必要書類の詳細は、必ず、広島県ホームページで確認ください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/dxchallenge-koubo.html>

必要書類の準備が間に合わない場合は、締め切りの前に学生委員、クラス担任に相談ください。学内選考においては、次の必要書類は利用されず、応募希望者の学力等による選考が行われます。

7. 重要な注意事項

- * 他の奨学金との併給可能である
- * 以下の場合は本人が所定の手続きを行うこと
本人の住所の変更、進級、休学や復学、県内企業等への就職・転職・退職など。その他、連帯保証人の住所の変更など。

本案内の記載内容は断りなく変更する場合があります。応募希望者は、情報工学科の学生委員、クラス担任に相談し、最新情報を確認してください。

詳細および最新情報は必ず広島県ホームページでご確認ください:

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/dxchallenge-koubo.html>